

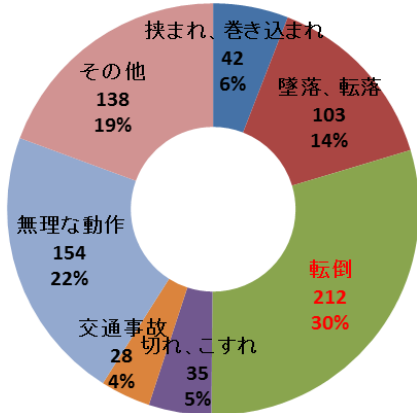
緊急労働災害防止運動

労働災害が増加！死亡災害多発！！

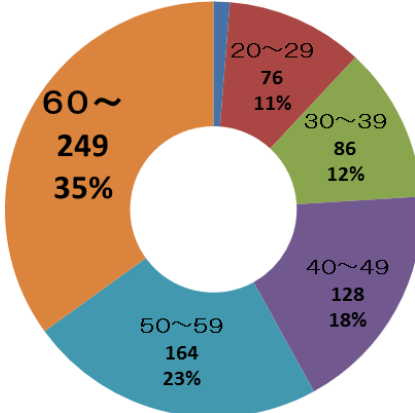
令和6年6月末日現在、福岡中央労働基準監督署管内では、**労働災害（休業4日以上：コロナ感染症を除く）が急増しています。**令和5年6月末日と比較すると**84件（13%）増加しています。**死亡災害については、令和6年6月末日までに**5件発生しています。**労働災害を発生させないため、**令和6年7月から令和6年12月31日まで、裏面の取り組みの実施をお願いします。**

業種	令和6年		令和5年		増減数		増減率
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	
製造業		55		52		3	6%
建設業	2	63	1	74	1	△11	-15%
運輸交通業	1	73		78	1	△5	-6%
商業		153		138		15	11%
保健衛生業		109		89		20	22%
接客娯楽業		74		48		26	54%
その他の事業	2	185	1	149	1	36	19%
合計	5	712	2	628	3	84	13%

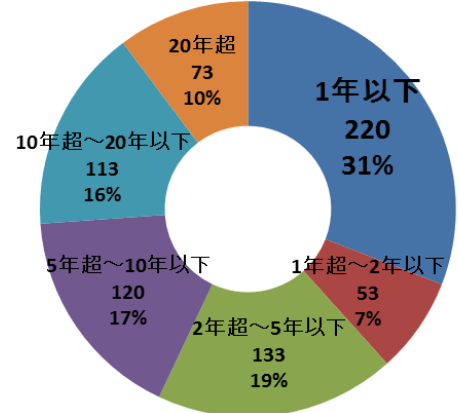
事故の型別



年齢別



経験年数別



○労働災害の特徴

- ・事故の型別 → **転倒災害で30%発生！！**
- ・年齢別 → **60歳以上で35%発生！！**
- ・経験年数別 → **経験年数1年以下で31%発生！！**

労働災害を発生させないためには、事業場における危険有害要因を把握し、労働災害が発生する前に対策を講じることが重要です。労働災害は、労働者の不安全行動、機械・設備の不安全状態が原因として多く発生しています。


労働災害を発生させないために、以下の取り組みをお願いします。

- ① 事業場内（工事現場内）の職場巡視（安全衛生パトロール）
- ② 安全衛生アンケートの実施（ヒヤリハット）
- ③ リスクアセスメント
- ④ 高齢者における労働災害防止対策（エイジフレンドリー）
- ⑤ 雇い入れ時の安全衛生教育

① 職場巡視（安全衛生パトロール）

安全衛生パトロール			
実施月	令和 年 月 日		
実施者			
実施結果			
実施場所			
整理整頓	良	否	
作業姿勢	良	否	
保護具	良	否	
作業方法	良	否	
転倒しそうな箇所	有	無	
不安全な状態	不安全な行動		
その他			
次回実施日	令和 年 月 日 曜日 時 分～		

② 安全衛生アンケート（ヒヤリハット）

安全衛生アンケート	
<p>1 仕事中に、怪我しそうなことがある。 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ある場合は、その内容を書いて下さい。</p>	
内容	
<p>2 事業場内で転倒して怪我しそうなことがある。 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ある場合は、その作業内容を書いて下さい。</p>	
内容	
<p>3 事業場で危ないと感じる場所（機械）がある。 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ある場合は、その内容を書いて下さい。</p>	
内容	
<p>4 改善（修理）してほしい箇所があればその内容を書いて下さい。 例：バックヤードの照明を明るくしてほしい。 通路の凸凹を修繕してほしい。</p>	
内容	

福岡労働局のホームページ内に福岡中央労働基準監督署からお知らせのページができました。当該リーフレット及び①、②、③、④の資料をダウンロードできますので、活用して下さい。

福岡中央労働基準監督署

で検索！

またはこちらから



福岡中央労働基準監督署